

職場体験感想文コンクール2025

タイトル	私の働くことへの「第一歩」	事務局	120
学校名	酒田市立第三中学校	氏名	佐藤真綾

私は今回の職場体験では、4つの会社・団体にお世話になりました。そこでたくさん体験し学び、働くことへの「第一歩」を踏み出す事ができたと思いました。もともと私は自分か将来やりたい事、やりたい職業がありませんでした。しかも、どうして大人になったら働くのかという疑問もありました。そういう思いがあらから行った職場体験。1日目は友達からさそわれて工業系の会社・団体2つを体験しました。1つ目の会社・団体では、おもに電気工事について体験したり学んだりしました。実際に高所作業車に乗り屋上の高さまで行ったり、さまざまな種類の電線を触ったりしました。2つ目の会社・団体では、おもに土木設計について体験したり学んだりしました。トータルステーションという機械での位置の計測や、ドローンの自動飛行ルートの作成、採縦を行いました。この2つの会社・団体では、初めての学びや発見が、多く1つ1つの体験にドキドキ、ワクワクしました。そのなかでも私が一番楽しかった体験は、トータルステーションでの位置の計測です。その理由は、そもそもトータルステーションとは、水平角と鉛直角を測定する「経緯儀」と、距離角を測定する「光波距離計」が一体となった測量機械で、これにより距離角と角度を同時に正確に測定できると聞き、トータルステーション1つで距離角と角度を同時にそして正確に測定できて、とても効率的だとも実際に行いポイントや場所を合わせるのは難しかったけどとても楽しかったからです。2日目は社会福祉の会社・団体と自衛隊を体験しました。1つ目の会社・団体では、認知能力テストや車椅子体験を行いました。この会社・団体は高齢者施設で、高齢者の事を「幸齢者」と幸せという漢字を使い表していると聞きとても幸齢者を大切にしているいいと思いました。そして車椅子は場所によって動かし方がある事を知りました。例えば、砂浜を渡る時は、車椅子をバックする感じで後ろに動かすと動くななどを学びました。2つ目の自衛隊では実際に陸上自衛隊で使っている、73式小型トラックに乗ったり体力を測定するために1分間

スワットを行いました。それで私が学んだ事は、自衛隊の種類とその役割です。まず、自衛隊には「陸上自衛隊」「海上自衛隊」「航空自衛隊」と3つの組織からなっていて、陸上自衛隊は地上戦闘、海上自衛隊は海上の防衛、航空自衛隊は領空の防衛を行っている事を教えてもらいとても興味をもちました。この2日間でたくさんの体験ができて、しかも新しい発見や学びにも出会えた職場体験でした。そしてこの2日間でお世話になった会社・団体の人達から共通で言っていた言葉がある事に気づきました。それは「私は、今自分がやっている仕事が楽しいし、なにがしら人の役に立っているからとてもやりがいがあるし誇りに思っているよ」という仕事に対する強い思いです。それを聞き私は、とある1つの名言が頭にでてきました。「世間が必要としているものと、あなたの才能が交わっているところに天職がある」というアリストテレスの名言です。この名言は友達のお母さんから聞き心に残っていた名言です。この名言通り、仕事をしていくうちに天職にかかわるという事もこの職場体験で学びました。私はこの職場体験を通して自分のなりたい職業、将来自分がやりたい事を見つけられたような気がします。